

令和7年度 都立日本橋高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」の指導の充実 「話すこと・聞くこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 プレゼンテーション・ディベートなど言語活動の充実 「話すこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 大学等主催の小論文・短歌コンテストへの応募 「話すこと」についての指導方法の開発
地理歴史 公民	<ul style="list-style-type: none"> 「主権者教育」の充実 「主体的・対話的で深い学び」につながる授業づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 授業ごとに課題を設定し、主体的に解決しようとする態度を身に付けさせる。 過去と現在、日本と世界との対比を通して、在り方生き方や他国を尊重することの大切さを自覚させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本や他国に関する、探究の方法やレポートのまとめ方について学習し発表の実施。 調べ学習の時間を設定し、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 数学的な見方 考え方を働かせた数学的活動 基本的な知識 	<ul style="list-style-type: none"> 事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施 公式を利用した基本的課題に自主的に取り組むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	経験を通しての知識の獲得、また理科的な見方・考え方を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> 実験、観察などから、知識の定着や理科的な考え方を身につけるとともに興味関心を高めさせる。 練習問題に取り組み、問題解決の方法や考え方を身に付けることで、自信を獲得させる。 公式を利用した基本的課題に取り組むことができるようにさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実験、観察の結果から考察により、復習を測ると共に、実験に関連した練習問題を取り組む事で理解を深めさせる。 基本的な練習問題で知識・解法の定着がみられたら、発展的な内容に触れ、取り組ませた後、解説する事で、視野を広げ、理解を深めさせる。
保健体育	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> 様々な運動を通じて、体力の向上を目指し、技能等及び社会生活における健康・安全について理解できる授業を行う。 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進につながる授業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の運動技能やルールの理解、思考力・判断力・表現力を育み、評価するための学習カードやICT機器の導入 体育祭等を通して他者への思いやりや集団行動を通じた集団および学校帰属意識の醸成
芸術 (音楽)	「表現すること」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 読譜からより多くの情報を得るために必要な知識習得のための提示資料の精査。 授業の振り返りや鑑賞の活動で感受したことを自身の言葉で具体的に表現することを重視した授業の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽表現につながる様々な要素への気づきを促すための段階的な楽曲分析の設定。 他者の着眼点や感受に触れる経験を得られる授業の実施。
芸術 (美術)	芸術の幅広い活動を通して、各科目における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> 作品を作っていく中で、生活や社会の中の造形や美術の働きを学び、生涯にわたり豊かな情操と生活を養っていく。 一人一台端末を活用して、個性を生かした創造的に表す造形活動をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 作品を作るうえで、生活の中の美術作品やデザインを取り上げながら興味関心を高め、主題を作成し、豊かな情操と生活を養う活動を行う。
英語	4技能の育成 英検取得率の向上	<ul style="list-style-type: none"> 4月の教科会で、各級の目標値を設定 毎学期、パフォーマンステストの実施 レッスンごとのライティング活動・JETによるルーブリックを活用したフィードバック 1人一台端末を活用した単語学習 teamsを活用した音読課題 	<ul style="list-style-type: none"> 海外派遣研修(マレーシアおよび中国)の実施 英検講習の実施 夏期講習の実施 JETによる放課後活動の実施
家庭科	持続可能な社会を構築する暮らしの担い手になるための学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> 家庭生活に必要な知識や技能を身につけるとともに暮らしと社会の課題を結びつけて考え新しい価値観や行動を生み出す活動を重視した授業の実施 家庭科で学んだ知識や技術を生かして持続可能な社会を構築する暮らしの担い手になるための教材の開発 	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
情報	情報機器への苦手意識の払拭	<ul style="list-style-type: none"> 実習を中心とした、体験しながら学ぶ授業 基本的な操作法を、つまづきやすいポイントを中心に丁寧に説明 個別の指導やグループでの学びあいの推奨 	<ul style="list-style-type: none"> 検定試験を実施し、学習の目標のひとつとして示す コンピュータの強みが生かせる題材を数多く体験し、情報機器の効果的な活用の動機づけを行う